

3 - 5 関東・中部地方とその周辺の地震活動（1995年11月～1996年4月）

Seismic activity in Kanto and Chubu districts and adjacent areas (November, 1995-April,1996)

気象庁地震予知情報課
arthquake Prediction Information Division
Japan Meteorological Agency

ここでは関東・中部地方とその周辺の地震活動の内、別項の「東海・南関東地域の地震活動」に記載されなかった地域（中部地方北部および北方海域）の活動と、関東地方およびその周辺の地震活動で特筆すべきものについて示す。

第1図(a)と第1図(b)は1995年11月～1996年4月の3か月毎の震央分布を示す。いずれも震源の深さ600km以浅でマグニチュードが3.0以上の震央が示されている。M4以上の地震には発生日が示されている。12月5日には房総半島のはるか南の沖合でM5.0の地震が発生した。2月2日には東海道はるか沖でM5.7の深発地震が発生した。2月7日には福井県嶺北部でM5.0、12日に若狭湾北部でM4.5の地震が発生している。3月6日にM4.4の前震を伴うM5.8の地震が山梨県東部で発生した。

各月の活動状況は次の通り。

1995年11月：5日茨城県南部でM4.3の地震があり、水戸・宇都宮で震度IIであった。12日東京都中部でM4.5の地震があり、東京・秩父で震度IIであった。20日埼玉県北部でM4.2の地震があり、河口湖・網代で震度IIであった。

12月：長野県西部地震の余震域¹⁾の西に位置する長野県・岐阜県境付近で4日にM4.1の地震が発生している。17日房総半島南東沖でM4.8の地震があり、網代で震度IIであった。同日に茨城県北部でM4.7の地震があり、水戸で震度IIIであった。

1996年1月：26日茨城県沖でM4.1の地震があり、水戸で震度IIであった。

2月：茨城県沖で3日と4日にM4.8とM4.1の有感地震があった。7日福井県嶺北地方でM5.0の地震があり、震度IVを加賀で観測した。同日、茨城県南部でもM4.1の地震があり、八郷・日光で震度IIであった。12日には京都府沖でM4.5の地震があり、加賀で震度IIであった。17日福島県沖でM6.6の最大震度IVの地震があった。

3月：4日茨城県沖でM4.8の地震があり、白河で震度IVが観測された。6日23時12分に山梨県東部でM4.4の地震があり、河口湖で震度IVを観測し、その後、23時35分にはM5.8の地震が発生し、最大震度は河口湖で震度Vを観測した。M3～4の地震は13回あった。

4月：6日に千葉県北西部でM4.2の地震があり、横浜・網代で震度2であった。

1) 福井県嶺北地方の地震

1996年2月7日10時33分に福井県嶺北地方でM5.0の地震が発生した。第2図にその地震と余

震の震央分布と断面図，M - T図および初動から求めた発震機構解とCMT解を示す。この地震は東北東 - 西南西に走向を持つ宝慶寺断層の東端付近で発生しているが，発震機構解からは断層は北 - 南方向の走向であると考えられる余震分布の東西断面からは西傾斜の断層が示唆される。

2) 山梨県東部の地震

1996年3月6日に山梨県東部で，M5.8の地震が発生した。第3図に震央分布と断面図，発震機構解，および，M - T図を示す。23時35分の本震の直前の23時12分にM4.4の前震が発生していて，どちらの地震についても北北東 - 南南西走向の逆断層の解が得られている。余震分布からは，東に傾斜する断層面が推定される。この地震の余震活動は急速に減衰した。第4図にこの地域における1975年からのマグニチュード別の発震機構解を示す。今回の地震と同様な逆断層のメカニズムを持つ地震は東経139°以西に発生することが多く，それより東側では横ずれ断層の地震が多いことがわかる。また，時間的にメカニズムが変化しているようには見えない。

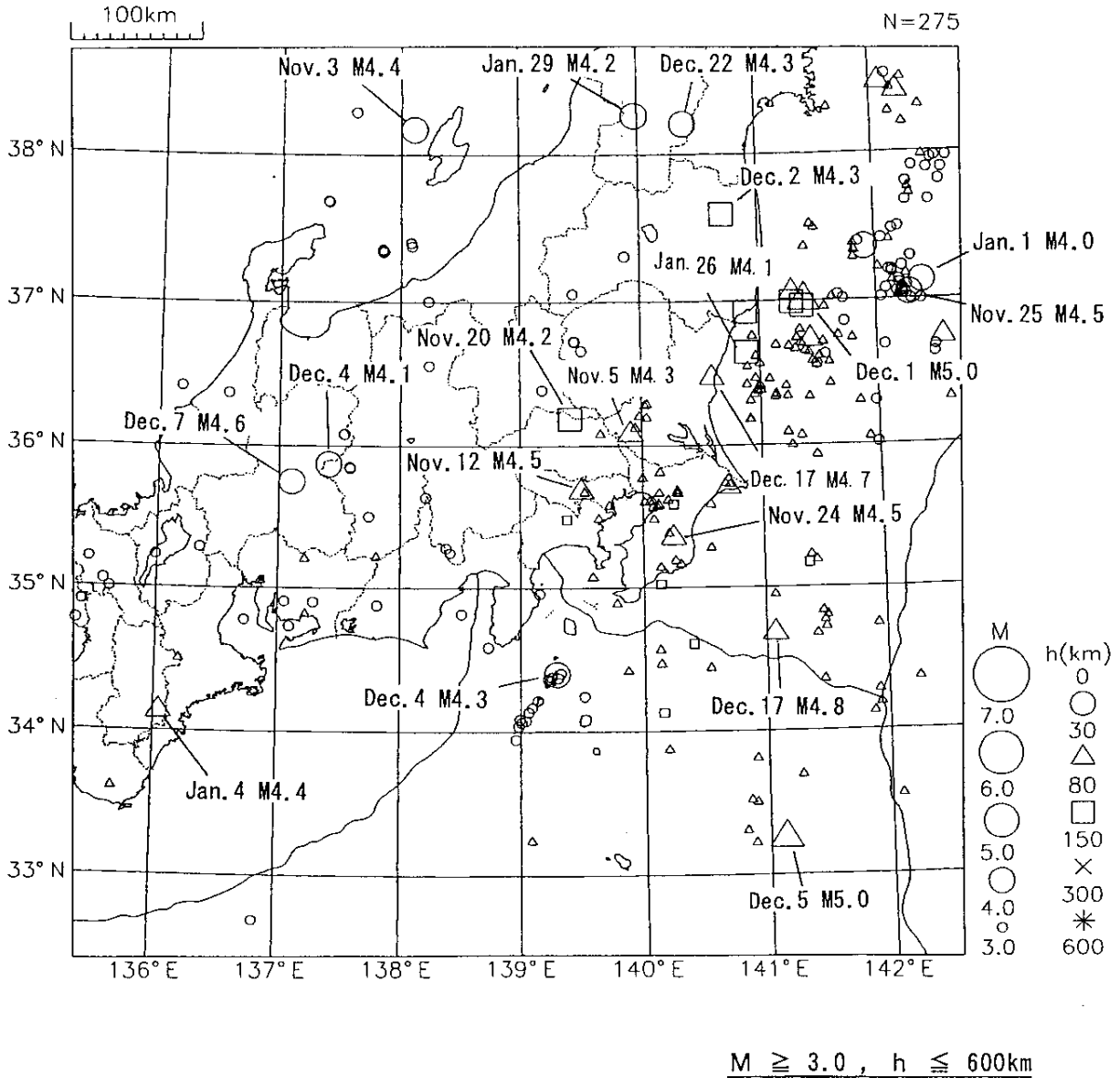
参 考 文 献

- 1) 気象庁地震予知情報課：関東・中部地方とその周辺の地震活動（1995年5月～10月），連絡会報，55（1996），156-164．

関東・中部地方とその周辺の地震活動

1995.11.1 ~ 1996.1.31

震央分布図



第1図 関東・中部地方とその周辺で発生した地震の3カ月毎の震央分布

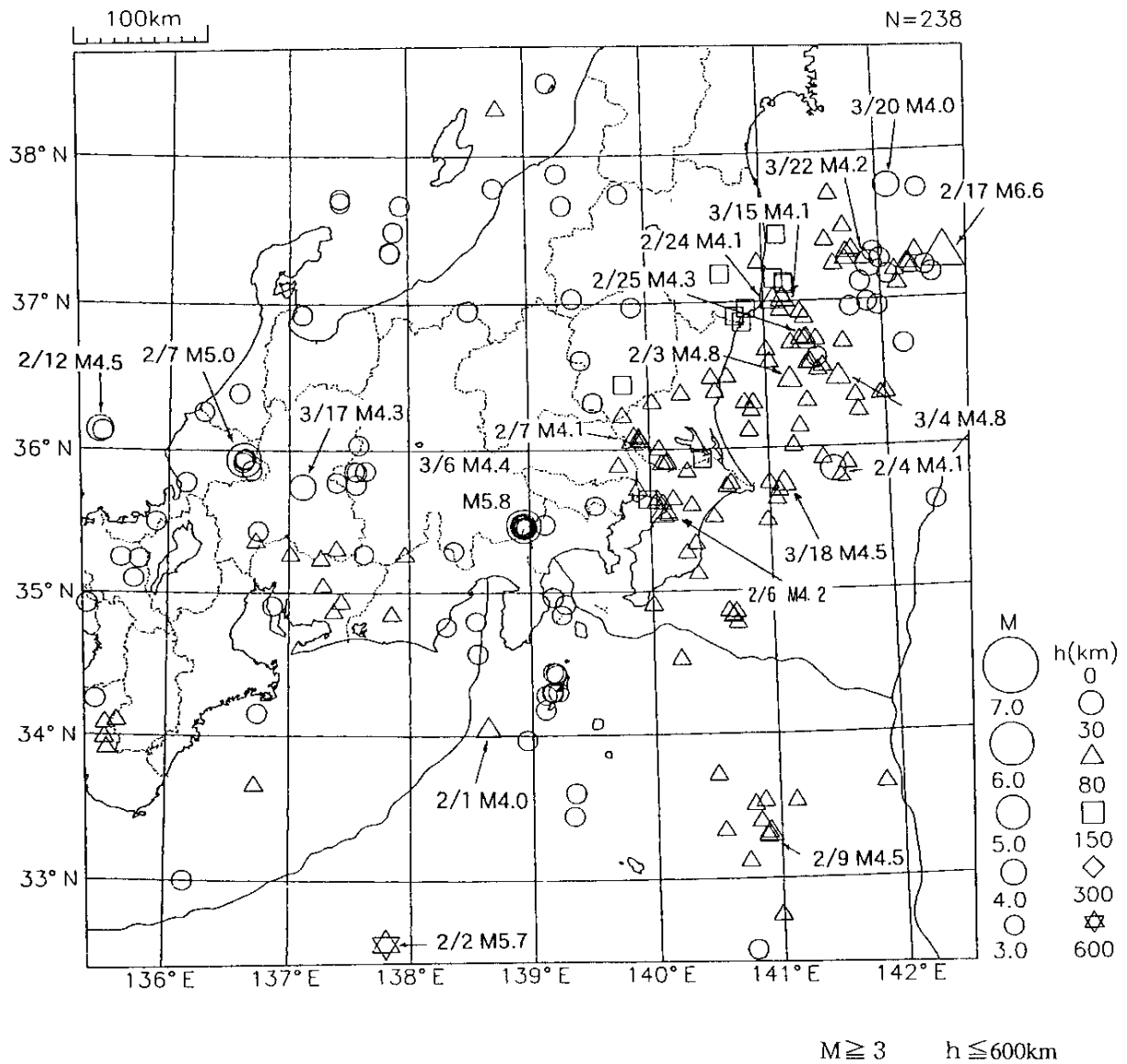
(a)1995年11月~1996年1月

Fig.1 Quarterly earthquake epicenters in the Kanto and Chubu Districts and adjacent areas;

(a) : November,1995 through January,1996.

関東・中部地方とその周辺の地震活動

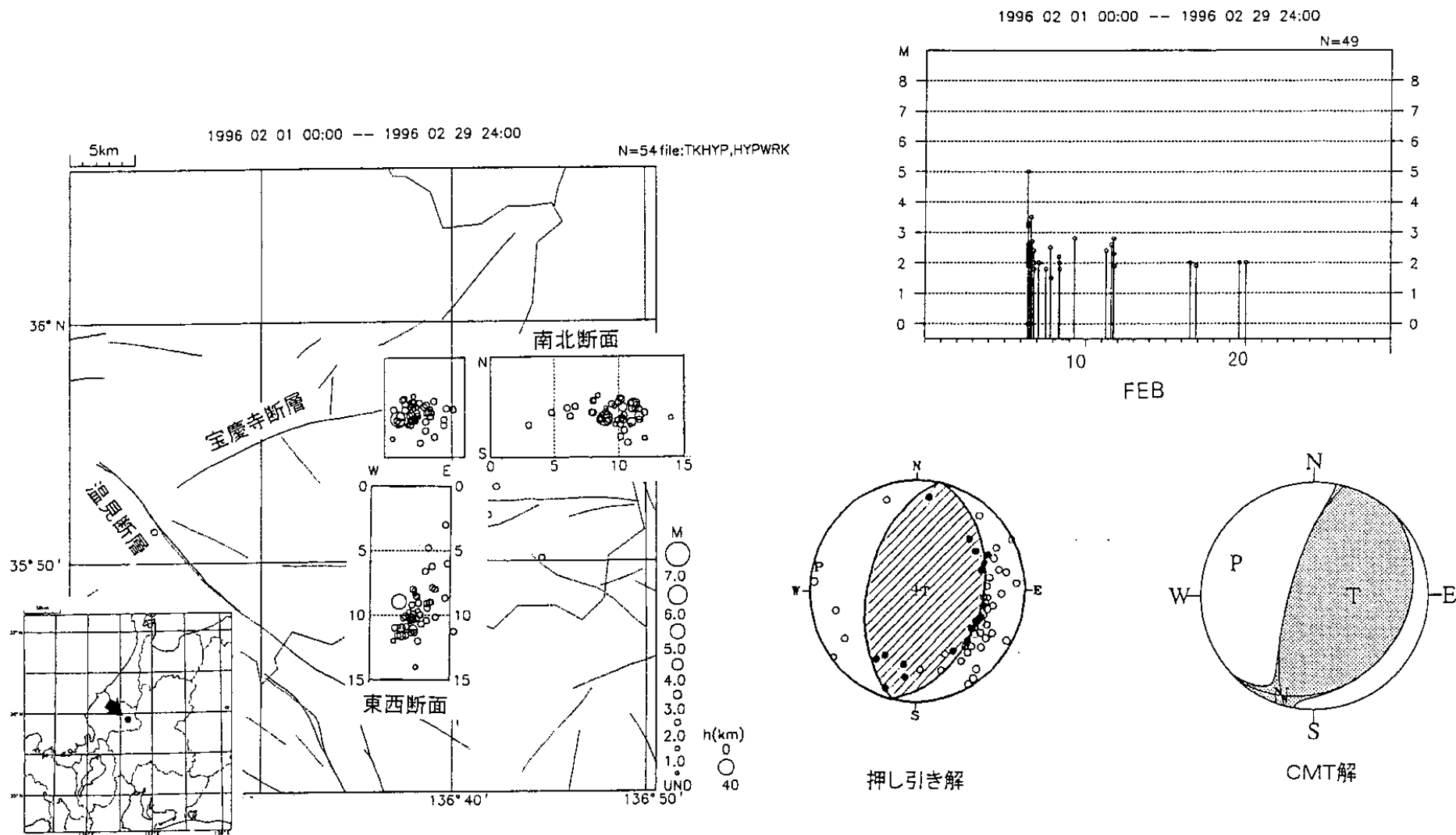
1996年2月～1996年4月



【暫定】 (気象庁, 東京大学, 名古屋大学および防災科学技術研究所のデータを使用)

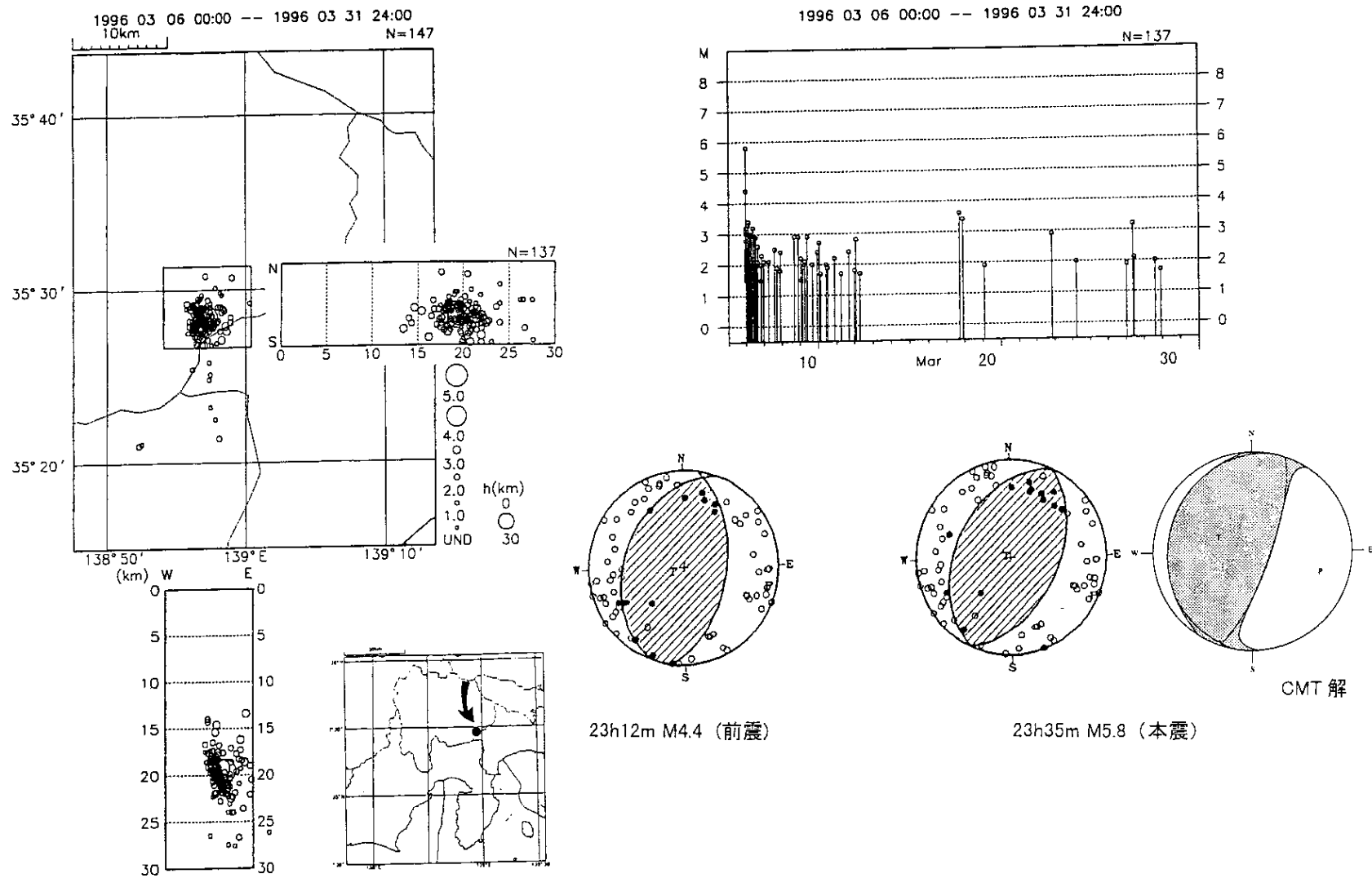
第1図 つづき (b)1996年2月～4月

Fig.1 (Continued) (b) : February though April,1996.



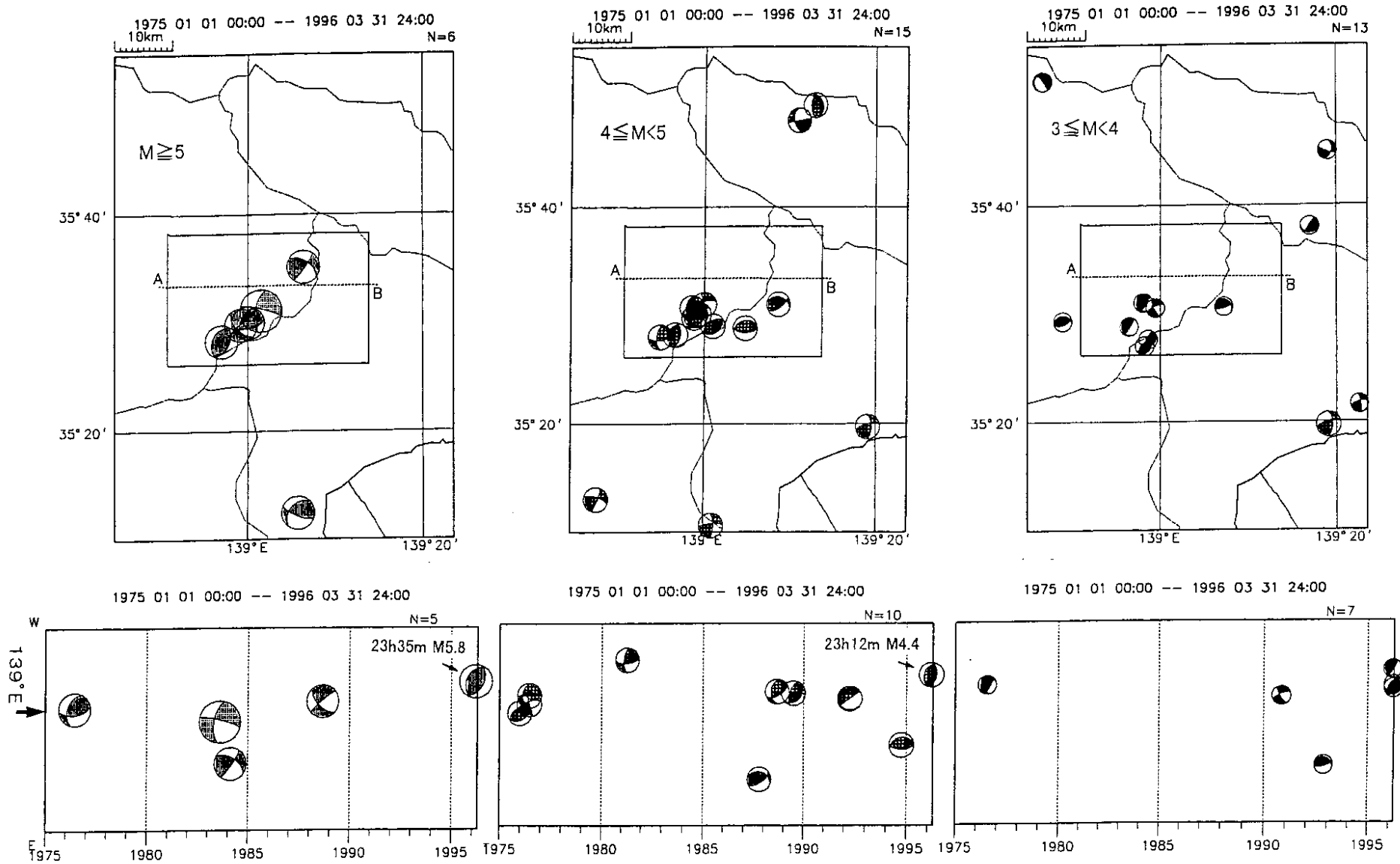
第2図 福井県嶺北地域の地震活動。1996年2月の震央分布と断面図，M - T図および2月6日のM5.0の発震機構解。

Fig.2 Seismic activity in the Northern Fukui Prefecture. Epicentral distribution and vertical sections (February, 1996). M-T diagram. Focal mechanisms of the M5.0 earthquake on February 6.



第3図 山梨県東部の地震活動。1996年3月6日～3月31日の震央分布と断面図，M - T図および前震（M4.4）と本震（M5.8）の発震機構解。

Fig.3 Seismic activity in the Yamanashi Prefecture. Epicentral distribution and vertical sections (March 6 though 31,1996).M-T diagram. Focal mechanisms of a foreshock (M4.4) and the main shock (M5.8).



第4図 山梨県東部地域の1975年1月から1996年3月までの間に発生した主な地震の発震機構解とその時空間分布。

Fig.4 Plots of focal mechanisms of earthquakes in the eastern Yamanashi Prefecture during January, 1975 through March, 1996 and their time-space diagrams.